

はい、では第8課の文法の説明をします。まず最初に、「nounはnoun{と/に}関係がある」関係というのはリレーションシップという意味です。だからXはYにどちらも大丈夫です。関係があるというのは関係があるですよね。There is a relationship between X and Y. 例えば、事業に関係のない質問はしないようにしましょう。それは僕には関係がない、それは私には関係がない、こんな使い方をします。

はい、2番ですけれども何々によって、この「によって」というのは何かそのindicating the causeなんですけれども名詞も大丈夫です。それから文章を入れたい時には「～ことによって」、これことnominalizerを使ってください。そしてもちろんここはplain formです。例えば、ちょっと具体的に例を見ましょう。

よくこの地球温暖化、グローバルウォーミングですよね。地球温暖化によって何々だ。それから文章ですよね。例えばインターネットで調べるplain formですことによって。それから話したり、読んだり、書いたりすることによって、こんな使い方をします。ここplain form忘れないでください。

はい、3番です。「すると」なんですけれども、これはまず文の1番初めに行きます。だから何々何々点すると何々これはダメです。じゃなくって何々。すると、こんな使い方気をつけてください。

そしてこの「と」なんですけれども、このとというのは「if」の「と」です。よく前に勉強したのが例えば春になると花が咲きます、冬になると寒くなります。何々と何々、これは何かautomaticなそのcausal relationがあります。例えば、このアイコンをクリックしてください。するとif you do so、コンピューターの画面の文字が大きくなります。何かautomatic resultとか、そのコンセクエンスの関係を示します。

はい、4番です。この通りになんですけれども、よく使うのが何ですか。例えば文の何々通りにというのでこの通りというのは英語のそのWay the way in such a way thatという意味なんですけれども、例えば母が教えてくれた通りに、あるいはよく使うのが私の言う通りにしてください。私の言う通りにしてください。英語で言ったらDo As I saidなんですけど、もちろん「私が」これも大丈夫ですけれども。In such a way that I say, do as I saidという。そしてもちろん名詞も大丈夫です。こんな風に約束の通りとか説明の通りとか計画の通り、こんな使い方もあります。名詞の時はこの「の」というのがよくドロップします。例えば約束通りとか説明通り、計画通り、これもちろん意味は全く同じです。はい、これが通りです。

はい、5番です。5番なんですけれども、これ「～ば～ほど」なんですけど、フォーム気をつけてください。この最初の「ば」というのはこれは一えばformです。それからここはほどの前はこれはplain formを使います。意味はですね、the more theなんとかthe moreなんですけど、例えば外国語は話せば話すほど、そう最初のは話せば一えばformそして話すplain formです。そう、外国語は話せば話すほど上手になります。The more you speak a foreign language, 上手になります。こんな使い方、あるいは運動すれば運動するほど健康になれます。こんな使い方をします。もちろん動詞だけじゃなくって、形容詞adjectiveも大丈夫です。近ければ近いほど、同じように一えばformそして近いplain form。ただなadjectiveの時はちょっと気をつけてください。立派であればあるほど、この「である」を使います。例えば便利であればあるほど、この「である」の一えばformが何々であればこれを使いますので、ここ気をつけてください。

はい、6番です。さてなんですけれども、これ意味はよく話し言葉で使う「じゃ」と同じ意味です。例えばさてもう遅いですから、今日はこれで失礼しますという時、これはじゃあもう遅いですから今日はこれで失礼しますと同じ意味です。

はい、7番です。「~を中心にする」なんです、この「中心」という言葉は英語のcenterなんですけれども、そう何かあるところをセンター、center around, focusing onという意味なんですけれども、例えば九州を中心に大雨が降っている。北海道それから本州四国九州だからこの九州をcenterとして、focusing on九州、大雨が降っている。こんな使い方をします。これadverbialの時にはヨーロッパはローマを中心として、ていう使い方をします。ヨーロッパはローマを中心として発展した。これ九州を中心にこれも大丈夫ですし、また九州を中心として大雨が降っているこれも大丈夫です。

はい。